

The 2 Chome Times 2024年 6月号

NO1のプレミアムストリートをめざして

NO313号.

2024年・6月・25日



発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス 6月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第51回センター街2丁目振興組合総会が開催されました

5月20日(月)にセンタープラザ西館8号会議室で11時より第51回目となるセンター街2丁目商店街振興組合通常総会が行われました。組合員21名(委任状30名)の出席があり、来賓に大畑神戸市経済観光局長、並びにいつも街の防犯を担当されているPOBの浜田氏をお招きし第1号議案から第6号議案まで審議され、それぞれ組合員様のご了承を頂きました。久利理事長は冒頭、挨拶の中で「一時的な賑わいの為にイベント協同事業を行う事は街として考えてはいません。街で進めているストリートミュージアムはつい最近でもメディアに取り上げられている様に、街の特色として外すことができないものになって来ている。そしてガラス作品を中心に来年



以降もアートの充実を図り、街の本質的な価値を高めて行く」との方針が示されました。7月に隈研吾氏の講演会・シンポジウムが予定されていることもあり、久利理事長からこれから街の再開発でも木材を使った建て替えが構想の一つの選択肢になっていると付け加えられました。来賓の大畑局長からは「他ではあまり見ないが、2丁目の総会では花が飾られていたり、雨の日には2丁目の入り口付近にあるアート作品の上に通行者が滑って怪我をしないようにカーペットが敷かれており、細やかな配慮を感じる。近い将来に神戸空港も国際化され、観光客も増加するはずで、そういった方達の為にも街の運営方針は頼もしく感じる」とご挨拶頂きました。健全な街を維持していくことが、結果として街の劣化を防ぎ、ビジネス面でも強い支えとなってくれます。どうぞ組合員の皆様におかれましては街の運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。

以降もアートの充実を図り、街の本質的な価値を高めて行く」との方針が示されました。7月に隈研吾氏の講演会・シンポジウムが予定されていることもあり、久利理事長からこれから街の再開発でも木材を使った建て替えが構想の一つの選択肢になっていると付け加えられました。来賓の大畑局長からは「他ではあまり見ないが、2丁目の総会では花が飾られていたり、雨の日には2丁目の入り口付近にあるアート作品の上に通行者が滑って怪我をしないようにカーペットが敷かれており、細やかな配慮を感じる。近い将来に神戸空港も国際化され、観光客も増加するはずで、そういった方達の為にも街の運営方針は頼もしく感じる」とご挨拶頂きました。健全な街を維持していくことが、結果として街の劣化を防ぎ、ビジネス面でも強い支えとなってくれます。どうぞ組合員の皆様におかれましては街の運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。



★久利さんに進呈された品物とは!?

5月に行われた2丁目振興組合の理事会で神戸在住のウクライナ避難民への手助けをずっとされている守屋氏と避難



されているビクトリアさんとボクダンさんが来られて、お二人の一時的な欧州への渡航を人道的観点から援助をされた久利理事長に感謝が伝えられ、ウクライナ



の伝統的な「ブラヴァ」を寄贈して下さいました。ブラヴァはこん棒に似た打撃武器(メイス)の一種で、ウクライナのほかポーランドなどで、統治者や軍人などの権威の象徴として扱われてきました。ウクライナでは、大統領旗などにも描かれています。駐日ウクライナ大使のコルスンスキー氏は2020年の大使就任時にツイッター(現在



のx)で、挨拶文と共にこのブラヴァを片手に持つ写真が投稿されています。街の運営・発展に常に尽力されている久利理事長ですが、ウクライナの方々の想いが籠った贈り物だと思います。

★関西テレビにストリートミュージアム登場！今昔さんぽで取り上げられました

関西テレビの情報番組「news ランナー」の人気コーナーで、古い写真を手掛かりにして現在の様子を探る「兵動大樹の今昔さんぽ」5月17日の放送で取り上げられた写真が、なんと三宮センター街2丁目を写したものでした。「センター街の歴史ならここで聞いて！」というわけで、2丁目で110年に亘り商売を続けている毛利マークが取材されました。実は2018年にも同じコーナーに出演していて、今回で2回目。兵動さんも気がついてくれたようです。白黒の古い写真では誓文払い（いまでいうバーゲンセールのようなもの）の様子が写っており、あの手この手で商店街を盛り上げようとする商店主の勢いを感じられました。番組では、ストリートミュージアムのことも丁寧に紹介され、その後も街のバトンをつないでいることが伝わったと思います。番組HPからその時の動画も見ることができます。



(左から藤井理事、兵動大樹さん、毛利都志子さん)

関西テレビ「兵動大樹の今昔さんぽ」ホームページ <https://www.ktv.jp/news/sanpo/240517-sannomiya/>

★永年のご活躍に感謝です！ 「カツウラ」さんに感謝状授与！

三宮センター街2丁目の東側入口にある服飾の「カツウラ」さんが閉店されました。この度、一身上の都合により経営者の勝浦幸子さんが一線から退くことになり、残念ながら歴史のある店舗がまた一つ無くなったこととなります。「カツウラ」さんはセンター街に出店されたのが65年程前で、勝浦幸子さんがお店を経営されるようになって50年余りになるのだそうです。その永きに亘りセンター街2丁目振興組合の活動や街の発展にもご尽力いただきました。この度、その功績に対し三宮センター街2丁目振興組合として深く感謝の意を表明するために感謝状が授与されました。勝浦幸子さんはご都合が合わず、甥の勝浦忠司さんに代理として久利理事長から感謝状が手渡されました。今後はオーナー様としてテナントを誘致し、引き続き街の運営に関わって行かれるそうです。老舗が無くなる事は一抹の寂しさが伴いますが、これからもお元気で街を見守って下さいと、一同思いました。



★編集後記

今回、「今昔さんぽ」で取り上げられた昭和27年の写真は「花魁道中 せいもん払い大売出し」(バーゲンセールの意味)の際に撮られたものでした。それは当時の役員60余名が化粧を施し、松竹から花魁道中の衣装一式を60万円(現在では400万円以上?)で借りてきて、歩き方の特訓までしてセンター街を行進し、バーゲンセールの呼び物として行われたそうです。現在では考えられない発想ですが、何とかセールを成功させようと皆さんが懸命だったのでしょうし、ある意味「良き時代」だったのかもしれませんが。この写真が撮られた位置を確認するには現在でも営業されている「ニューホープ」さんの看板がヒントになりました。この当時から続いている老舗は数少なくなってきましたが、いつの時代も変革を伴うものですから、それを乗り越えて将来にも誇れる街で在り続けたいですね。



美しい街 共に歩む

ビルメンテナンスつるかめ管財株式会社 078-371-3589